

<p>単元に係る児童の実態</p> <p>○レディネステストの結果から、本学級の児童は、底面の広さに着目して液量の多少を判断できた児童が27人いた。 ○未習問題であっても、絵や図を手掛かりに普通単位(dL)を用いて、液量の体積を表すことができた児童が14人いた。 △1年生で既習だが、液量の測定的基础(直接比較、間接比較、初歩的な任意単位による比較)を使い、液量をコップいくつ分と捉え、任意単位による液量の多少比較ができない児童が13人いた。 △量の保存性を理解していない児童が18人いた。</p>

<p>単元のゴール</p> <p>体積の測定などの活動を通して、長さの学習を基に単位の意味と測定の原理を理解し、体積の測定ができるようにするとともに、体積について量の感覚を身につけられるようにする。 第2学年 B量と測定 (2)体積について単位と測定の意味を理解し、体積の測定ができるようにする。 ア 体積の単位、ミリリットル(mL)・デシリットル(dL)・リットル(L)について知ること。</p>

数学的活動	数学的な見方・考え方
<p>ア身の回りの事象を観察したり、具体物を操作したりして、数量や図形に進んで関わる活動 イ日常の事象から見いだした算数の問題を、具体物、図、数、式などを用いて解決し、結果を確かめる活動 ウ算数の学習場面から見いだした算数の問題を具体物、図、数、式などを用いて解決し、結果を確かめる活動 エ問題解決の過程や結果を、具体物、図、数、式などを用いて表現し伝え合う活動</p>	<p>(見方) ・量の概念を理解し、その大きさの比べ方を見いだすこと (考え方) ・目的に応じた単位で量の大きさを的確に表現したり比べたりすること ・単位の関係を統合的に考察すること ・量とその測定の方法を日常生活に生かすこと</p>
<p>主体的・対話的で深い学びに向けて</p>	
<p>主体的な学びを実現するために、大きな紙パックに入る水の体積をどうしたら、「はかせ」で測定できるかを考える場面を設定する。実際に水の体積を測定する経験を通して、早く確実に正しく水の体積を求めたいという意欲を高める。 対話的な学びを実現するために、対話的な学びを実現するために、自分の考えを友達と話し伝え合う場面や発表して考えを広げる場面を設定する。自力解決で自分の考えを整理した後にペア学習をし、友達の考えのよいところや付け加えた方がよい点を考え自分の考えを広げたり深めたりできるようにする。具体的には、発表の際に、大きな体積をはかるます(単位)を必要だと考えた根拠や理由が書いてないものを意図的に取り上げ、「なぜ、そのように考えたのか。」と全体に切り返すことで、大きな体積をはかるます(単位)の必要性を再確認し、考えを深められるようにする。 深い学びを実現するために、大きな体積をはかるます(単位)を使いことによって、体積を複数名数(〇dL)だけでなく、単数名数(〇LOdL)でも表すことができるということに気づける場面を設定する。</p>	

<p>単元計画</p>		
	<p>◎学習課題・問題 ○まとめ</p>	<p>◆各時間終了後の児童の姿</p>
1	<p>◎いつでも水のかさを分かりやすくあらわすには、どうしたらよいか考えよう。 ○水などのかさは、1デシリットルがいくつあるかであらわす。デシリットルは、かさのたんいで、dLと書く。</p>	<p>◆普通単位の必要性に気づき、体積を表す単位「デシリットル(dL)」を知り、その読み方や書き方を理解している。</p>
2		
③	<p>◎大きなかさのはかり方やあらわし方を知ろう。 ○大きなかさをあらわすときは、リットルというたんいをつかう。リットルはLと書く。</p>	<p>◆体積を表す単位「リットル(L)」について知り、1L=10dLの関係を理解している。</p>
4	<p>◎すきなよきをえらんで、1Lますや1dLますをつかって、入る水のかさをはかってはびょうしよう。</p>	<p>◆LやdLを用いた体積の表し方を理解している。</p>
5	<p>◎1dLより少ないかさのあらわし方を知ろう。 ○dLより少ないかさをあらわすたんいにミリリットルがある。ミリリットルはmLと書く。1L=1000mL</p>	<p>◆体積を表す単位「ミリリットル(mL)」について知り、1L=1000mLの関係を理解している。</p>
6	<p>◎水のかさもたし算やひき算でもとめられるか考えよう。 ○かさもたし算やひき算でもとめることができる。同じたんいの数どうしをたしてり、ひいたりする。</p>	<p>◆体積の加減計算の仕方を理解している。</p>
7	<p>◎1Lのますを作って、いろいろな入れものに入る水のかさをはかろう。 ○自分で作った1Lますで、いろいろな入れもののかさをはかることができた。よそうとけっかが近いものがあつた。</p>	<p>◆数学的活動を通して学習内容の理解を深め、体積についての興味を広げている。</p>
8	<p>◎水のかさのたんいのがくしゅうをふくしゅうしよう。</p>	<p>◆学習内容の定着を確認し、理解を確実にしている。</p>

